

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-3-1		事業名	札幌駅前通地下歩行空間整備事業
担当	建設局土木部創成・駅前整備担当課 小林 Tel 211-2641			
全体計画				
事業内容	札幌駅前通において、「地下鉄さっぽろ駅」と「地下鉄大通駅」を連絡する地下歩行空間を整備する。 ・事業年度：平成17年度～平成22年度 ・整備延長：520m(北1条・宮の沢通～北5条・手稲通) ・通路幅員：20m(標準部) 大通～北1条・宮の沢通間の160mについては、北海道開発局で整備中		<年度別の事業内容>	
			平成19年度：仮設工，掘削工，北4条機械室整備工 平成20年度：掘削工，構築工，北4条機械室建築・設備工 平成21年度：構築工，埋戻し工，建築・設備工 平成22年度：建築・設備工，路面復旧工	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	本体工事 1,228百万円 さっぽろ駅改修工事 543百万円 地下埋設物移設補償 121百万円		本体工事 1,929百万円 さっぽろ駅改修工事 855百万円 地下埋設物移設補償等 230百万円	
規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	本体工事 1,958百万円 さっぽろ駅改修工事 381百万円 地下埋設物移設補償 218百万円		本体土木工事 945百万円 本体営繕工事 3,957百万円 地下埋設物移設補償 353百万円	

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-3-1			事業名	札幌駅前通地下歩行空間整備事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
地下歩行空間(地下歩道)の整備	工事中	工事中	工事中	工事中	供用開始	供用開始	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 1000人ワークショップの結果を踏まえ、事業を推進している。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] 地下接続を接続者側の負担により行うことにより、民間資本による道路整備を行うことが出来る。駅前通の街路樹について民間企業から寄附をいただく。 [人材協力] [情報協力] 各種マスコミ取材などを通じて、事業の理解を深めるようにしている。 [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本事業は、詳細デザインや管理運営について地元事業者や協議会に情報提供を行いながら、市民が参加しやすい環境づくりを進めている。</p>							
評価(成果)				課題			
沿道ビル、地下埋設物管理者と綿密な連携をとりながら計画的に事業を進め、ほぼ予定通りの工程で進めることが出来た。				工期短縮やコスト縮減 供用開始に向けた工程管理 地上部道路復旧工について関係機関との調整			
今後の事業の予定・方向							
地下歩行空間の整備により、四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保し、2極化している都心の商業圏の回遊性を高めることで都心全体の魅力と活力の向上を図り、道都にふさわしい街並みとにぎわいを創出するために、早期完成を目指しており、平成23年春の地下歩行空間供用開始に向け、今後も沿道ビル接続工事との工程管理を綿密にしながら工期短縮、コスト縮減に取り組み、地上部道路復旧工についても関係機関と協議を進める。また23年春の完成後に様々な活用が行える施設整備を進めるため関連部局と連携しながら事業を行う。							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-3-1			事業名	札幌駅前通地下歩行空間整備事業		
事業費の推移								
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費	1,995,000	2,799,000	3,485,000	5,847,000	14,126,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	932,000	1,404,000	1,760,000	2,507,000	6,603,000		
	市の債	533,000	802,000	998,000	2,228,000	4,561,000		
	その他の	248,000	181,000	155,000	94,000	678,000		
	一般財源	282,000	412,000	572,000	1,018,000	2,284,000		
予算	事業費	1,995,000	3,182,000	2,257,000	5,255,000	12,166,000		
	財源内訳							
	国・道支出金	932,000	1,590,000	1,145,000	2,462,000	5,898,000		
	市の債	533,000	950,000	671,000	2,314,000	4,329,000		
	その他の	248,000	62,000	159,000	174,000	643,000		
	一般財源	282,000	580,000	282,000	305,000	1,296,000		
実績	事業費	2,055,387	3,013,801	2,557,330	-	7,626,518		
	財源内訳							
	国・道支出金	999,000	1,522,000	1,315,000		3,836,000		
	市の債	559,000	842,000	954,000		2,355,000		
	その他の	121,387	179,264	154,111		454,762		
	一般財源	376,000	470,537	134,219		980,756		
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)					91.2%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)								
(全体)								
[19年度]								
[20年度]								
[21年度]								
[22年度]								
予算の計には、19年度から20年度への繰越分(448,000千円)及び20年度から21年度への繰越分(75,000千円)を含まない。								